

アドバンスプログラム

正倉院展関連イベント ～はじまりは正倉院展・M-house project～

◆目的・概要

本年度から、奈良市中心8商店街や奈良市、まちづくり団体などが実行委員会を組織し、正倉院展期間中のイベントとして、スタンプラリー「はじまりは正倉院展」が企画されました。奈良女子大学も実行委員会に参加し、記念館、奈良町セミナーハウスを一般公開しスタンプを設置するほか、文学部による連続公開講座『奈良を探る』の開催、冊子の配布・抽選会場には学生もボランティアスタッフとして参加しました。本プログラムでは、奈良町セミナーハウス一般公開、町家を活用した展示空間設計「M-house project」などを実施・運営しました。

◆スケジュール

日程	内容
3月～11月	月1回 実行委員会の開催
10月24日 ～11月12日	スタンプラリー「はじまりは正倉院展」開催 記念館、奈良町セミナーハウス一般公開
11月2日 ～11月12日	M-house project 開催

◆取組成果

「はじまりは正倉院展」では、正倉院展（本年は10/24～11/12）に来られる多くの観光客に、奈良の魅力を知ってもらおうと聖武天皇没後1250年をしのぶコースなど8コースを設定したラリーマップを7万部作成しました。冊子は、国立博物館前などで配布され、ラリー完走者には、抽選でオリジナルふろしきなどが進呈されました。

スタンプラリーの完走者は3,066人で、冊子の配布や抽選会場でのボランティアには、本学からは46名の学生が参加しました。冊子を見て本学記念館、連続公開講座や奈良町セミナーハウスに足を運ばれた方もおられたようで、大学のPRにもなりました。

「M-house project」では、大学院人間文化研究科住環境学コースの有志を中心に、町家を活用した展示空間の設計・施工を行い、「奈良」をテーマにした設計演習の作品を展示しました。

奈良町セミナーハウスには、期間中約1,500名の方が見学に来られ、観光客の方にも大学の取り組みを知っていただくことができただけでなく、奈良町界隈の観光案内所的な役割も果たしました。

◆今後に向けて

本年度は時間の都合もあり、冊子・ルート作成にあたって、学生が参加する機会を十分に設けることができませんでしたが、来年度はキャリアデザイン・ゼミナールに「正倉院展と奈良のまちに学ぶ」（前期）を設け、地域の資源発掘、マッピング、情報発信のための取り組みを行う予定としています。



実行委員会の様子



スタンプラリー冊子



奈良女子大学スタンプ



M-house project チラシ



M-house project 展示の様子